

## 養父市教育大綱

私たちのまちには、今から約170年前、池田草庵先生という偉大な教育者がいました。

草庵先生は、ふるさとを愛し、養父の地で青谿書院塾を開き、日本の発展に尽くした数々の優れた人材を育ててこられました。

明治維新の時代に、社会の変化に動じることなく、自ら正しく生きること、塾生を正しく学ばせること、正しい国の未来を示すことを考え、ふるさとで学問を深める道を選んだ草庵先生の生き方を根底において、養父市の教育を推進していきます。

草庵先生に学び、

### 人を大切にする心

家族や友だち、自分の周りの人々を大切に命を尊び、礼儀正しく、人に感謝と思いやりのある優しい人

### 未来を拓こうとする心

社会が著しく変化する中でも、自ら学び続け、未来を切り拓いていこうとする強い人

### 養父市を愛する心

住み続けたいと思うふるさと養父市を愛し、創ろうとする志をもつ人

この三つの心を育てることを柱とし、養父市の人づくりを進めていきます。

令和元年12月



青谿書院

## 「生きる力」を生涯学ぶまち 養父市が育む ころる豊かで自立する人づくり ～「絆」を深め、「在りたい未来」を創造する力の育成～



第4期  
養父市教育振興基本計画  
(詳細版)はこちら

### 策定の趣旨及び位置づけ

養父市には、多くの偉大な先人を輩出し、その教えを今に生かし、大切に引き継ぐ学びの伝統がある。私たちは、但馬聖人池田草庵先生の生き方を根底に据えた教育大綱を定め、「人を大切にする心」「未来を拓こうとする心」「養父市を愛する心」を育てることを柱とし、養父市の人づくりを進めている。令和3年10月には、新たに「養父市まちづくり計画」を策定し、基本的な施策に「学びがあふれる教育環境」を掲げ、令和12年(2030年)までの方向性として、「0歳からお年寄りまで学びたい人がしっかりと学べる環境を整え、向上心を持った市民であふれるまち」「特色ある学校教育によって、児童生徒一人一人が個性を伸ばしていくとともに、学力向上につなげていく取組」の具現化をめざし、取り組んでいる。

教育はまちづくりの根幹である。予想を超えて加速しつつある少子高齢化とともに、変化の激しいこれからの時代に、豊かな養父市の未来を創造し続けるためには、だれもが向上心を持って生涯学び続けることができる「養父市の教育」の推進が要となる。

そこで、今後5年間の、本市の教育施策に係る基本的な計画として、第4期「養父市教育振興基本計画」を策定する。

本計画の策定にあたっては、第3期「養父市教育振興基本計画」の成果と課題を踏まえ、「養父市教育大綱」(養父市 令和元年12月)、第4期「教育振興基本計画」(文部科学省 令和5年6月)、「第4期ひょうご教育創造プラン」(兵庫県教育委員会 令和6年3月)、「養父市まちづくり計画」(養父市 令和3年10月)等を参酌するなど、国・県・市の方針を反映させた。なお、本計画は、教育基本法第17条第2項に基づく計画である。

### めざす人間像

- ◆ 人生100年を通して、知・徳・体の調和がとれ、自らの夢や志の実現に努力し、持続可能な社会の創り手となる人
- ◆ 自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を価値ある存在として尊重する人
- ◆ ふるさと養父市を愛し、人を大切にし、共に支え合いながら未来の養父市を切り拓き、担う人
- ◆ 養父市の自然・伝統・文化を基盤として、創造力と多様な人々との共生の心をもち、養父市内外で活動する人



資料:養父市教育のあり方検討委員会答申概要版より(一部抜粋)

### 教育のあり方について

#### 1 乳幼児教育について

【安心安全な保育環境の整備】

- ①少人数保育・教育の是正
  - ・小規模園の閉園
  - ・幼小中の十分な接続と連携
- ②安心安全な環境の整備
  - ・老朽化したこども園の廃止
  - ・学校等、他施設との複合化・共用化の推進
- ③私立園と公立園の比率の検討
- ④職員研修の充実と質の向上
- ⑤人材確保のための方策
  - ・保育定数の見直し
  - ・待遇の改善

#### 2 学校教育について

【地域総がかりの学校づくり】

- ①個別性、多様性を大切に教育、インクルーシブ教育の推進
  - ・子ども第三の居場所の十分な活用
  - ・社会に開かれた特別支援教育
- ②養父市の特色を生かした教育の推進
  - ・キャリア教育、オルタナティブ教育、デジタルの活用、小中一貫教育、小規模特認校、義務教育学校
- ③コミュニティ・スクールの本格実施
- ④学びの拠点としての複合化・共用化
- ⑤小規模校の学びの工夫
  - ・学舎制の活用、部活動のあり方
- ⑥教職員の実践的指導力の向上
- ⑦幼少中高大連携の推進と充実

#### 3 市民の学びについて

【地域コミュニティの拠点づくり】

- ①学校を核とした学びの場づくり
  - ・「ごちゃまぜ」の学びの場
- ②既存の市民の学びの組織の活用
- ③多様性のある、市民大学型の自走する学びの場づくり
  - ・年齢、性別、障がいなどにとらわれず、共に学ぶ場の創出
- ④企業や自治協議会との連携
- ⑤公共交通基盤・情報基盤の整備
  - ・学びのネットワーク化
  - ・集うことができる環境整備



### 子育てのあり方について

- ①子育て支援の継続とニーズの把握、見直し
- ②子どもの福祉と教育に係る窓口の一本化
  - ・こどもセンターの設置
  - ・教福連携を可能にする組織づくり
- ③多様なニーズに応える学びの場の設置
  - ・こども第三の居場所の十分な活用
- ④子育て世代の主体的活動への支援

### 教育施設のあり方について

- ①社会教育施設の複合化・共用化と公共施設集約化の推進
- ②地域コーディネーターの人材育成と配置
  - ・県立高校も含めた人材配置と地域についての体験的な学びの実施
- ③公共交通基盤・情報基盤の整備・集うための手立の確保

養父市教育委員会 〒667-0198 兵庫県養父市広谷 250-1	教育課	TEL:079-664-0282	歴史文化財課	TEL:079-661-9042
	こども学び課	TEL:079-664-1627	〒667-1105 兵庫県養父市関宮 613-6	
	100年のまなび共創課	TEL:079-664-1628	学校給食センター	TEL:079-664-1801
			〒667-0114 兵庫県養父市小城597-1	

## 第1部 養父市における教育の成果と課題(第3期計画の検証)

### 基本方針1「生きる力」を育む教育の推進

#### 1「確かな学力」の育成

※全国学力・学習状況調査結果と比較し、±5%未満○、+5%以上◎、-5%以上△

全国学力・学習状況調査結果	R3	R4	R5	R6
	評価			
国語(小)	○	○	○	○
① A 話すこと・聞くこと	○	○	○	○
② B 書くこと	○	○	○	○
③ 思考・判断・表現	○	○	○	○
国語(中)	○	○	○	○
① A 話すこと・聞くこと	○	○	○	○
② B 書くこと	○	○	○	○
③ 思考・判断・表現	○	○	○	○
算数(小)	○	○	○	○
① A 数と計算	○	○	○	○
② C 測定	○	-	-	-
③ D データの活用	○	○	○	△
④ 思考・判断・表現	○	○	○	△
数学(中)	○	○	○	○
① A 数と式	○	○	△	○
② B 図形	○	○	△	○
③ D データの活用	○	○	◎	◎
④ 思考・判断・表現	○	△	○	○

#### 2「豊かな心」の育成

※全国学力・学習状況調査結果と比較し、±5%未満○、+5%以上◎、-5%以上△

全国学力・学習状況調査結果	R3	R4	R5	R6
	評価			
児童 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	60.1%◎	53.0%○	84.9%◎	86.3%◎
生徒 今住んでいる地域の行事に参加していますか	88.0%◎	85.5%◎	88.9%◎	-
生徒 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	48.9%◎	44.1%○	75.3%◎	82.7%◎
生徒 今住んでいる地域の行事に参加していますか	80.6%◎	85.9%◎	79.3%◎	-

#### 3「健やかな体」の育成

※全国平均と比較し、T得点±1未満○、+1以上◎、-1以上△

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果	R3 男子	R3 女子	R5 男子	R5 女子	
	数値				
児童	上体起こし	18.1 回△	17 回△	17.96 回△	17.75 回○
	長座体前屈	33.12cm○	37.07cm○	34.05cm○	37.4cm△
	20mシャトルラン	54.97 回◎	41.39 回◎	55.46 回◎	43.36 回◎
	50m走	9.37 秒○	9.88 秒△	9.18 秒◎	9.48 秒◎
生徒	上体起こし	27.3 回◎	23.33 回△	23.5 回△	20.81 回△
	長座体前屈	39.86cm△	43.5cm△	39.47cm△	43.72cm△
	持久走	402.5 秒○	291.95 秒◎	397.1 秒◎	289.92 秒◎
	50m走	8.09 秒○	8.93 秒○	8.02 秒△	8.66 秒◎

#### 4 兵庫型「キャリア教育」と「やぶ・ふるさとキャリア教育」の推進

#### 5 特別支援教育の推進

#### 6 乳幼児期の教育の充実

#### 7 小中一貫教育の充実及び魅力と活力ある学校園づくりの推進

### 基本方針2 子どもたちの学びを支える環境の充実

#### 1 教職員の資質・能力の向上

#### 2 学校の組織力の強化

#### 3 修学環境の整備・充実

#### 4 私学教育の振興

#### 5 家庭と地域による学校と連携した教育の推進

### 基本方針3 生涯を通じた学びの推進

#### 1 主体的に生きるための学びと場の充実

#### 2 文化財等歴史文化遺産の活用

#### 3 スポーツ環境づくりの推進

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土愛が強く、持久力が高い児童生徒が多い。</li> <li>「養父市ほっとステーションkukuna」及び「クローバーkukuna」によって不登校児童生徒等を支援することができた。</li> <li>学校及びスポーツ施設の長寿命化改修を実施することができた。</li> <li>地域と一体となって子どもたちを育むべく、地域コーディネーターを配置することができた。</li> </ul>
----	---

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒ともに思考力・判断力・表現力等に課題がある。</li> <li>不登校児童生徒が令和3年度27人から、令和4年度39人、令和5年度47人と年々増えている。</li> </ul>
----	---

対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>多面的な児童生徒理解にもとづいた「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた授業改善の推進</li> </ul>
----	--

## 第2部 養父市における社会情勢と教育環境の変化

### 1 人口減少の社会の進行

日本においては少子化・人口減少が著しく、市内の人口、特に出生数は予想を上回る速さで減少を続け、同時に学校園所の小規模化も急速に進んでいます。



### 2 新型コロナウイルス感染症の拡大による学校教育への影響

令和2(2020)年から新型コロナウイルス感染症が拡大し、市内各学校においても臨時休業を行いました。2022年末には、一人一台端末が小・中義務教育学校の児童生徒全員に配布され、リアルな学習を支える学習基盤として、今後一層、活用を進めていくことが必要です。

### 3 グローバル化の進展、国際情勢の不安定化

市内の在留外国人数が112人(R1)から126人(R5)へと増加し、異文化や異なる文化をもつ人々を受容し、共生することのできる態度・能力の育成や、自らが国際社会の一員としてどのように生きていくかという主体性を一層強く意識することが必要になっています。

### 4 教育に係る国際的な動向

SDGsにおける持続可能な開発のための教育(ESD)は、すべてのSDGsの成功への鍵とされています。養父市の各学校においても総合的な学習の時間を柱にSDGsの視点を取り入れた探究的な学習を実施しています。

### 5 令和の日本型学校教育の構築

ウェルビーイングを一人一人の子どもたちに実現するために、個々の個性を生かし、可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組をさらに進化させていくことが強く求められています。

### 6 こどもまんなか社会の実現

「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針」(令和3年12月)においては、「こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする」とされています。養父市では、令和5年度から「こども・夢・えがお部」と「教育部こども学び課」が「こどもセンター」として「こどもまんなか社会」に対応するため組織を再編しました。

### 7 多様性と包摂性のある共生社会の実現

本市でも増加の続く不登校は、誰にでも起こり得ることである一方、将来的にも長期にわたって影響を及ぼすとの指摘もあり、不登校の子どもたちの教育機会の確保や相談体制の充実等、個に応じた多様な学びの場の保障と児童生徒やその保護者への支援は喫緊の課題です。

### 8 Society5.0時代の到来

GIGAスクール構想による1人1台端末の環境が実現し、ICT環境整備は飛躍的に進展しました。養父市においても、ICTの活用の「日常化」を促進し、「情報活用能力(情報モラルを含む)」を着実に育成するとともに、学校間をつなぐオンライン授業等を実施しています。

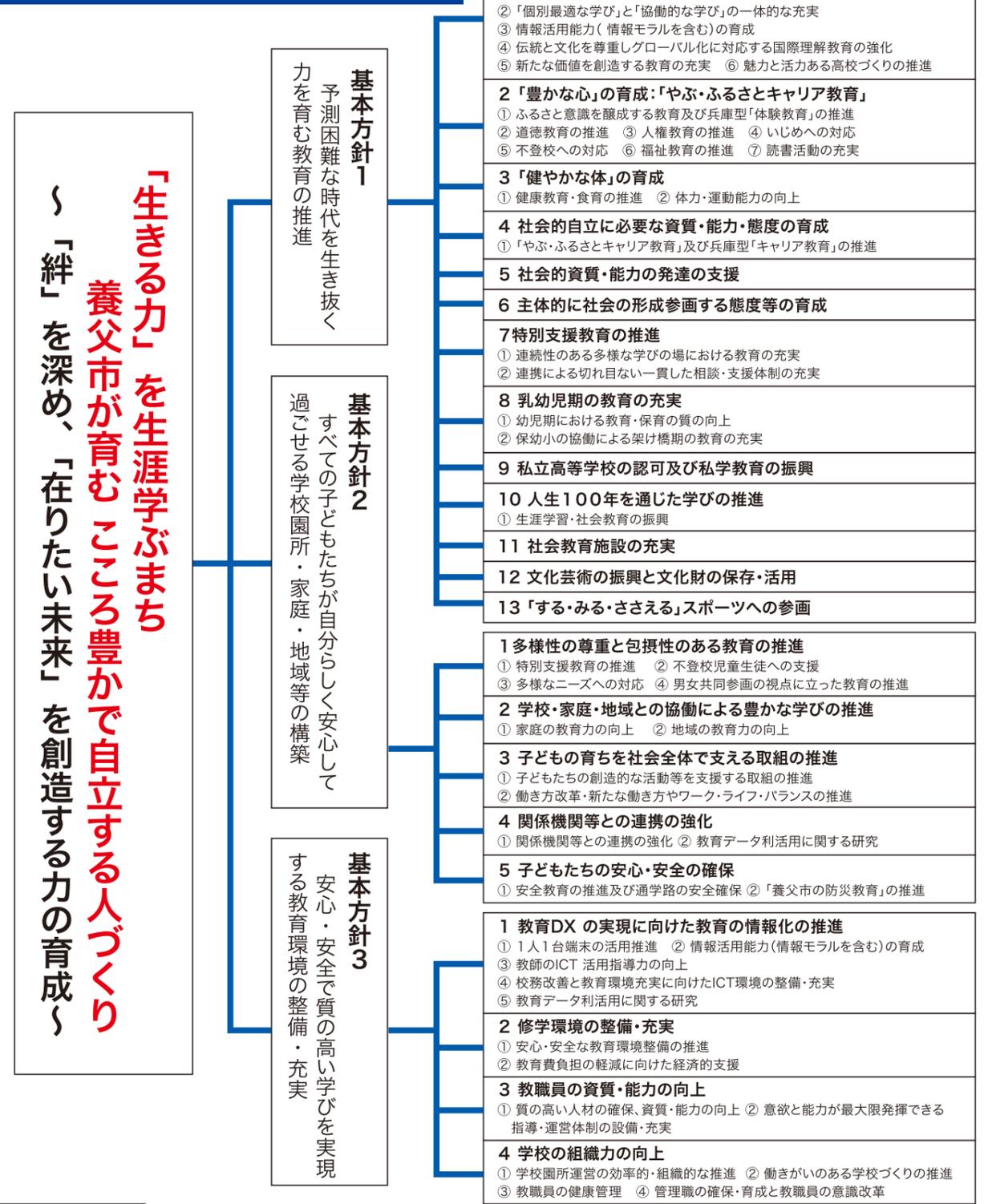
### 9 新しい働き方に向けた働き方改革の更なる推進

養父市教職員の在校等時間が減少したものの、依然として長時間勤務の教員が多い状況となっています。加えて、全国的に教員不足が指摘されていることも憂慮すべき状況です。学校における働き方改革の更なる加速化、処遇改善、指導・運営体制の充実、教員の資質・能力の向上等に取り組んでいくことが重要です。

## 第3部 養父市の教育のめざす姿

養父市まちづくり計画における目標「学ぶことが楽しいと感じる児童生徒の割合」令和7年度85%、令和12年度90%を目指します。多面的な児童生徒理解のもと、「養父市ほっとステーションkukuna」機能の拡充や「クローバーkukuna」及び関係機関等との連携、日常的なICT活用及び教職員の資質・能力の向上等をとおして「多様な学びの場」の確保と、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進します。

### 第4期 養父市教育振興基本計画の体系表



- 1「確かな学力」の育成**
    - 新しい時代に求められる資質・能力の育成
    - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
    - 情報活用能力(情報モラルを含む)の育成
    - 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する国際理解教育の強化
    - 新たな価値を創造する教育の充実
    - 魅力と活力ある高校づくりの推進
  - 2「豊かな心」の育成:「やぶ・ふるさとキャリア教育」**
    - ふるさと意識を醸成する教育及び兵庫型「体験教育」の推進
    - 道徳教育の推進
    - 人権教育の推進
    - いじめへの対応
    - 不登校への対応
    - 福祉教育の推進
    - 読書活動の充実
  - 3「健やかな体」の育成**
    - 健康教育・食育の推進
    - 体力・運動能力の向上
  - 4 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成**
    - 「やぶ・ふるさとキャリア教育」及び兵庫型「キャリア教育」の推進
  - 5 社会的資質・能力の発達の支援**
  - 6 主体的に社会の形成参画する態度等の育成**
  - 7 特別支援教育の推進**
    - 連続性のある多様な学びの場における教育の充実
    - 連携による切れ目ない一貫した相談・支援体制の充実
  - 8 乳幼児期の教育の充実**
    - 幼児期における教育・保育の質の向上
    - 保幼小の協働による架け橋期の教育の充実
  - 9 私立高等学校の認可及び私学教育の振興**
  - 10 人生100年を通じた学びの推進**
    - 生涯学習・社会教育の振興
  - 11 社会教育施設の充実**
  - 12 文化芸術の振興と文化財の保存・活用**
  - 13 「する・みる・ささえる」スポーツへの参画**
- 1 多様性の尊重と包摂性のある教育の推進**
    - 特別支援教育の推進
    - 不登校児童生徒への支援
    - 多様なニーズへの対応
    - 男女共同参画の視点に立った教育の推進
  - 2 学校・家庭・地域との協働による豊かな学びの推進**
    - 家庭の教育力の向上
    - 地域の教育力の向上
  - 3 子どもの育ちを社会全体で支える取組の推進**
    - 子どもたちの創造的な活動等を支援する取組の推進
    - 働き方改革・新たな働き方やワーク・ライフ・バランスの推進
  - 4 関係機関等との連携の強化**
    - 関係機関等との連携の強化
    - 教育データ活用に関する研究
  - 5 子どもたちの安心・安全の確保**
    - 安全教育の推進及び通学路の安全確保
    - 「養父市の防災教育」の推進
- 1 教育DXの実現に向けた教育の情報化の推進**
    - 1人1台端末の活用推進
    - 情報活用能力(情報モラルを含む)の育成
    - 教師のICT活用指導力の向上
    - 校務改善と教育環境充実に向けたICT環境の整備・充実
    - 教育データ活用に関する研究
  - 2 修学環境の整備・充実**
    - 安心・安全な教育環境整備の推進
    - 教育費負担の軽減に向けた経済的支援
  - 3 教職員の資質・能力の向上**
    - 質の高い人材の確保、資質・能力の向上
    - 意欲と能力が最大限発揮できる指導・運営体制の設備・充実
  - 4 学校の組織力の向上**
    - 学校園所運営の効率的・組織的な推進
    - 働きがいのある学校づくりの推進
    - 教職員の健康管理
    - 管理職の確保・育成と教職員の意識改革